

9月23日：好材料に欠けVN指数は下落

VN指数は1000ポイントを超えることが出来なかった。支持材料に欠け、大型株は先週上昇した反動で下落した。

ホーチミン取引所のVN指数は0.47%下落し985.75ポイントで取引を終えた。

VN指数は先週合計で0.32%上昇していた。

出来高は2億750万株で売買代金は5.28兆ドン（2億2740万ドル）であった。

ホーチミン取引所の時価総額によって分類された3つの主要指数がそろって下落し、流動性も0.51-0.97%ほど下落したことからわかるように、投資家の不安心理が市場の重荷になった。

VN30指数は0.57%下落した。30銘柄の中の20銘柄が下落した。Vietcombank (VCB), Techcombank (TCB) and steel producer Hoa Phat (HPG).

下落した銘柄はFPTコーポレーション (FPT)、モバイルワールドインベストメント (MWG)、ベトコムバンク (VCB)、テクコムバンク (TCB)、ホアファットグループ (HPG) などであった。

IT、小売り、銀行などが最も振るわない動きの3セクターだった。それらのセクター指数は1.3-2.5%下落した。

それらの大型株は先週市場を牽引していた。FPT、MWG、TCBなどは2.2-3.3%ほど上昇していた。

Thanh Cong証券によると、投資家は現在市場の行方に警戒しており、できるだけ早く手じまいをしたいと考えているようである。

ベトナム市場は現在、支持材料に欠けており、VN指数は今後も上下に振れるうごきになるだろうと同社は予想した。

大型株の中で、上昇した銘柄はビナミルク（VNM）であった。国内のにゅうせいん業者を守るために、輸入のミルクに対する関税を据え置くと発表したことを受けてだった。

米国の乳製品輸出協議会と米国商業会議所はベトナムに対して乳製品に対する関税を引き下げようとしていた。

VNM の株価は月曜日に 2%ほど上昇した。

MB 証券のアナリストによると、個別のニュースのある企業が注目を集めることになる。なぜならば投資家は危険を冒してまで投資をする十分な資金が無いからである。

VN 指数は 980-985 ポイントの範囲で今後数日はもみ合う動きになるだろう。支持材料が出るかによってばらばらの動きになるだろうと同社は予想した。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.23%上昇し 104.38 ポイントで取引を終えた。

同指数は先週 1.9%上昇していた。

出来高は 3130 万株で売買代金は 3550 億ドンであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。